# 中小企業における 介護と仕事の両立支援





株式会社 白川プロ 代表取締役社長 白川 亜弥



## 会社紹介

## 株式会社 白川プロ

創業

: 昭和37年3月

従業員数

:301名

平均年齡

:約38歳

業務内容

: テレビニュースやドキュメンタリー番組の映像編集・音響効果及びその関連業務



## 映像編集・音響効果とは

映像編集:カメラマンが現場で撮影してきた 映像素材を 放送用に編集。 (自分たちで取材はせず、編集に特化。)



音響効果:出来上がった映像を見て、それぞれのシーンに 最適な音楽を選び出して 番組を仕上げる。



社員個々人のセンスや能力が非常に大きな役割を占める きわめて プロフェッショナル な業務。

社員一人一人が会社の財産

## 介護と仕事の両立支援に取り組み始めたきっかけ



我が社も他人事じゃない…

日経ビジネス 2014年9月22日号

アンケートの実施 (全社員対象)

介護経験有り 14%

介護をする可能性が高い 56%



介護する事に不安を感じる 94%



アンケートの実施 (全社員対象)

社長名での 「両立支援宣言」

介護相談窓口の設置

介護相談員



給与•社会保険事務担当

→ 2018年 キャリアコンサルタント取得

アンケートの実施 (全社員対象)

社長名での 「両立支援宣言」

介護相談窓口の設置

両立支援冊子の制作と配布



アンケートの実施 (全社員対象)

社長名での 「両立支援宣言」

介護相談窓口の設置

両立支援冊子の制作と配布

仕事と介護の両立 セミナーの開催

個別相談会 (随時)

社内制度の 整備と見直し

#### 社内制度の 整備と見直し



- 介護休暇…年10日 (対象家族が2人の場合20日)
  - →基本賃金の8割 (諸手当は10割)支給
- 積立有給休暇制度(最大40日)
- 半日単位の有給取得
- ・状況に応じた柔軟な勤務体制

## 実 績

介護休業取得 介護休暇(半日単位含む) 5名 積立有給休暇利用 状況に応じた勤務体制の変更

## 実例と社員の反応



地方に住む母親の為の介護休業取得を希望。

状況がさほどひっ迫していないため、介護相談員の助言により、介護休業93日間のうち、1か月分だけを取得し、自宅のバリアフリー改装など行った後復職。 現在は介護休暇などを利用して、実家と往復。

相談窓口のお陰で制度を上手に活用することができました。



## 実例と社員の反応

ケース B 認知症の母親と、持病を持つ父の介護の為、積立有給休暇と半日有給休暇を利用し、現在も介護と仕事を両立。





介護セミナーや個別相談で情報を得られ、 気持ちが少し楽になりました。 社長の支援宣言があったお陰で、上司や職 場の同僚にも勤務などの相談がしやすい空 気が生まれました。

## 実例と社員の反応

ケース
C

妻の介護と、幼稚園と小学校1年生の子供の世話のために、介護休業を取りたいとの申し出。

シフト勤務のできる部署に異動。勤務時間の繰り 上げ、繰り下げ、時短勤務を駆使して両立。 現在は以前の部署に戻り、半日有給と積立有給休 暇を使いながら両立。

制度があるおかげで、そのほかの時間の 予定が立てられやすい。 安心して仕事に集中できます。



## 社外からの反応と効果

平成28年度東京都ライフワークバランス認定企業を受ける。

平成30年 家庭と仕事の両立支援推進企業登録制度 認定。

"業界としては、新鮮で積極的な取り組み" と評価。

## 白川プロのワークライフバランス

安心して働ける環境

仕事へのモチベーションと クオリティの担保

企業の評価アップ

福利厚生

経営戦略

採用活動の 重要な判断基準 として定着

会社への信頼感

「プロフェッショナル人材」の流出を防ぐ

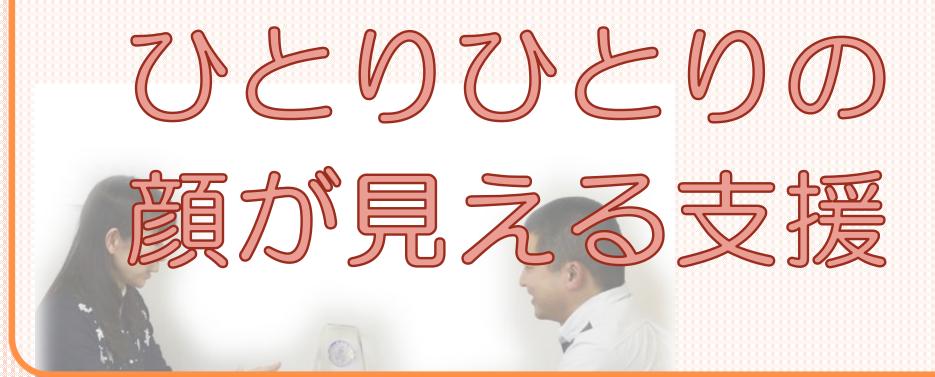
## 介護と仕事の両立支援とは

社員にとっても企業にとっても 転ばぬ先の杖 介護の状況は ケースバイケース

面立支援に正解は無い

会社として多くの選択肢

## 中小企業の両立支援



## ご清聴ありがとうございました

